

情報教育を振り返る

1. 著作権情報センター
2. 情報科の特性
3. フリーソフトの活用
4. 周りから素材を(1)
5. 周りから素材を(2)
6. 周りから素材を(3)
7. 情報科の教師への期待
8. 授業以外でもつながる
9. 学生のSNS参加事情
10. 携帯の月額平均費用
11. パソコン操作は必携(資料1)
12. アプリケーションの理解度
13. 情報の教師を目指す学生の高校時代の教科情報の感想
14. 教室のモニターを使う
15. Ipadの活用例

著作権情報センター

- 学校関係者は下記サイトから最大500部までの冊子が入手できる。<http://www.cric.or.jp/>

CRIC
Copyright Research and Information Center

Home >> 無償パンフレットの紹介

著作権思想普及のための
無償パンフレットの紹介

出版物のご案内
有料出版物
無料出版物
月刊コピーライト

以下冊子は、無料でお送りしております。⇒ [オンライン申込](#)

・オンライン申込ができない場合は、[[FAX用申込書](#)]をご利用ください。
...なお、冊子到着まで一週間以上かかる場合がありますのでご了承ください。

1. はじめての著作権講座 著作権って何？

この講座では、著作権制度の骨子を簡潔に説明しつつ、みんなにその全体像をつかんでもらえるように構成しています。

情報科の特性

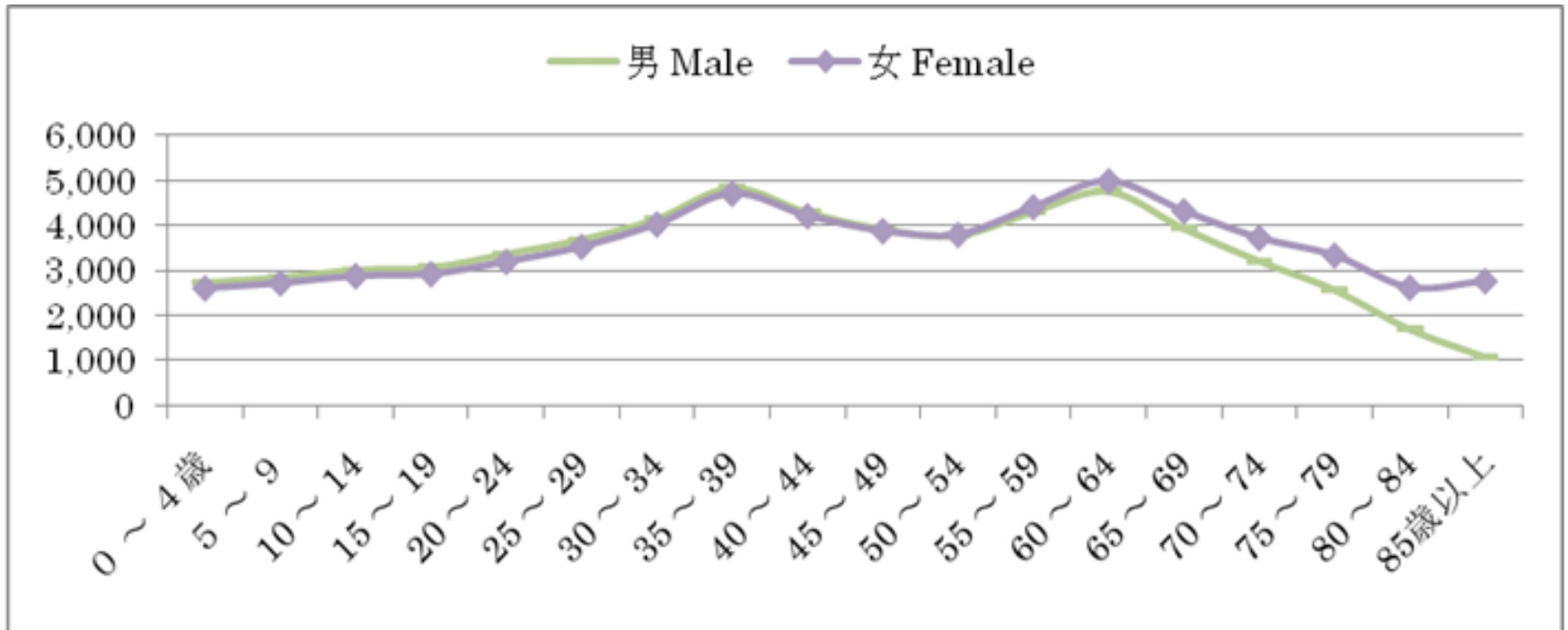
- 教科書で情報を教える
- 日々のニュースから教材を得る
- コンテンツの蓄積
- 他校との情報交換

フリーソフトの活用

- 自宅にあるパソコンを有効活用
- 授業の中で使ったソフトを自宅でも使う
 - [Jtrim](#)、[winshot](#)、[ideafragment2](#)、[朝刊太郎](#)
 - [openoffice](#)でimpressを使いpptファイルを出力

周りから素材を(1)

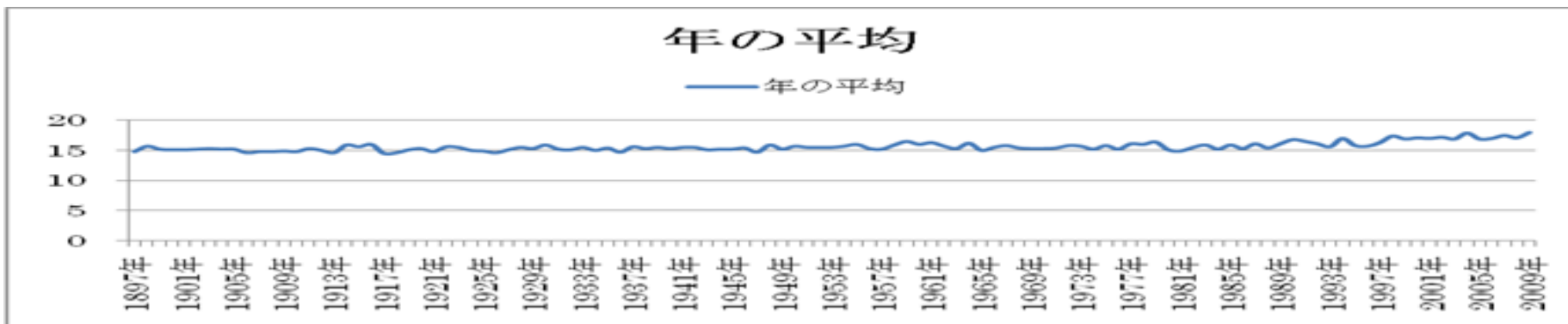
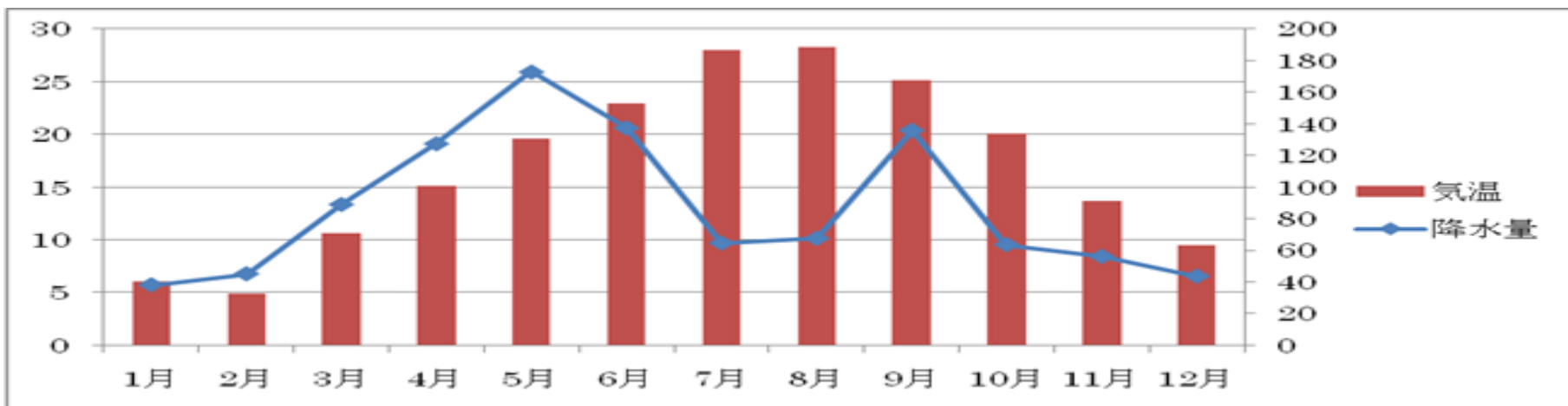
- 少子化傾向を[総務省の人口推定](#)から分析



周りから素材を(2)

- 温暖化を[気象庁](#)のサイトから調べる

神戸の年間の降水量と気温、過去100年の気温▼



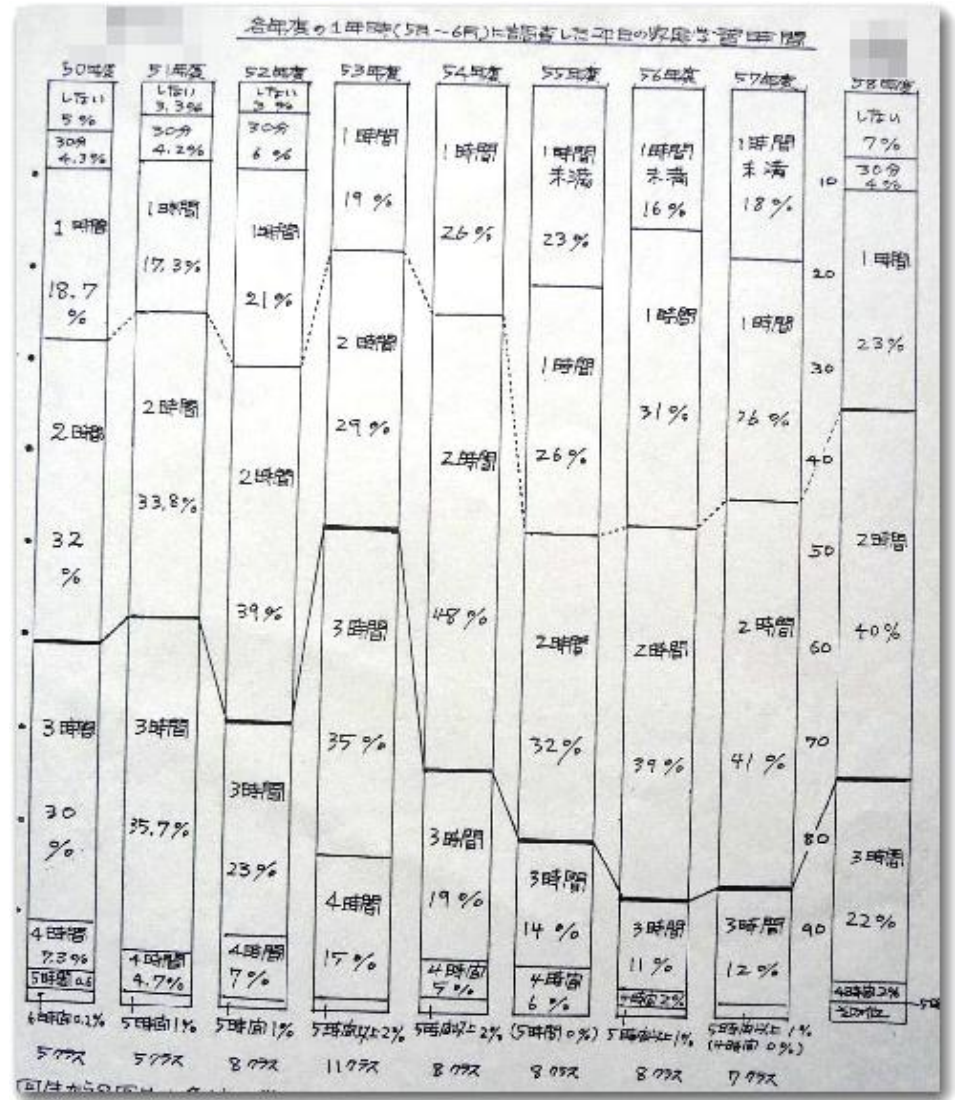
周りから素材を(3)

- ミニ冊子作りでワードの知識を
ワードで文庫本を自作▼



情報科の教師への期待

- 学校行事に対し独自性を維持
- 校務の合理化
 - 情報の素材を資料へ加工する
 - 定点観測
 - 情報紙の活用
 - HPによる情報発信



授業以外でもつながる

- 講義用連絡ボードで事前に講義内容を知らせる
- メールリングリストの活用

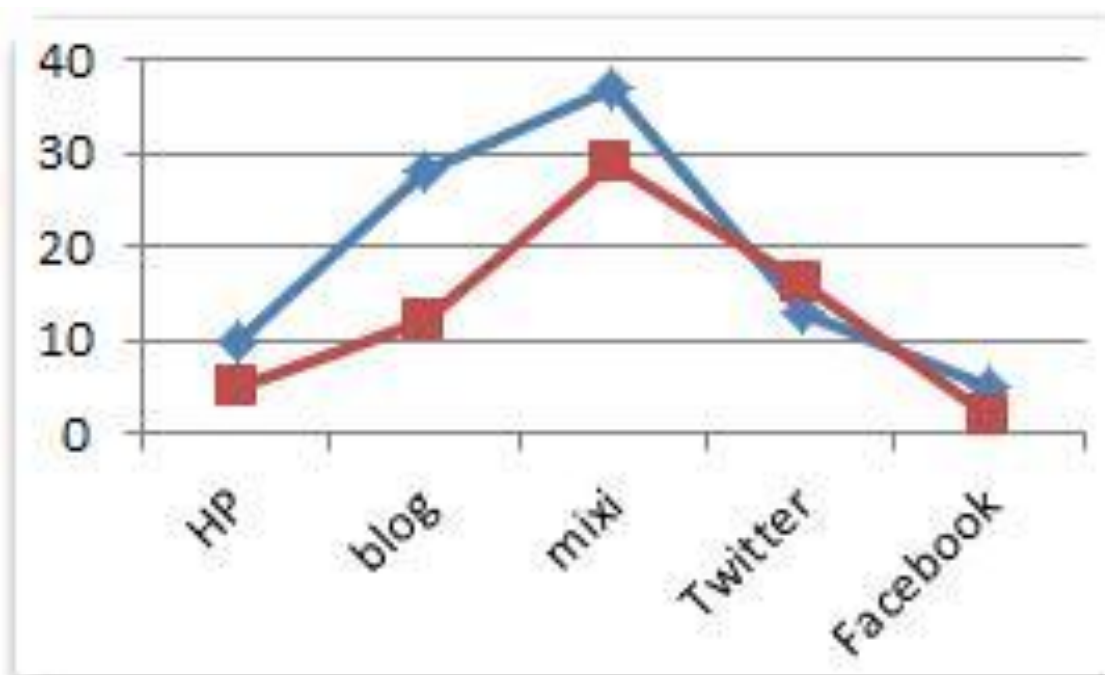
●海外のブラウザから [日本語入力](#) ●メール送付先「[\[redacted\]](#)」です。本文に差し出人の名前と添付ファイルの説明を記述すること。●自宅のパソコンでパワーポイントがないときは、[パワーポイントビューア](#)をダウンロードする ●自宅のパソコンがoffice2007でない場合は、[microsoft2007互換パック](#)をダウンロードする。●圧縮

学生のSNS参加事情

- 二校の比較

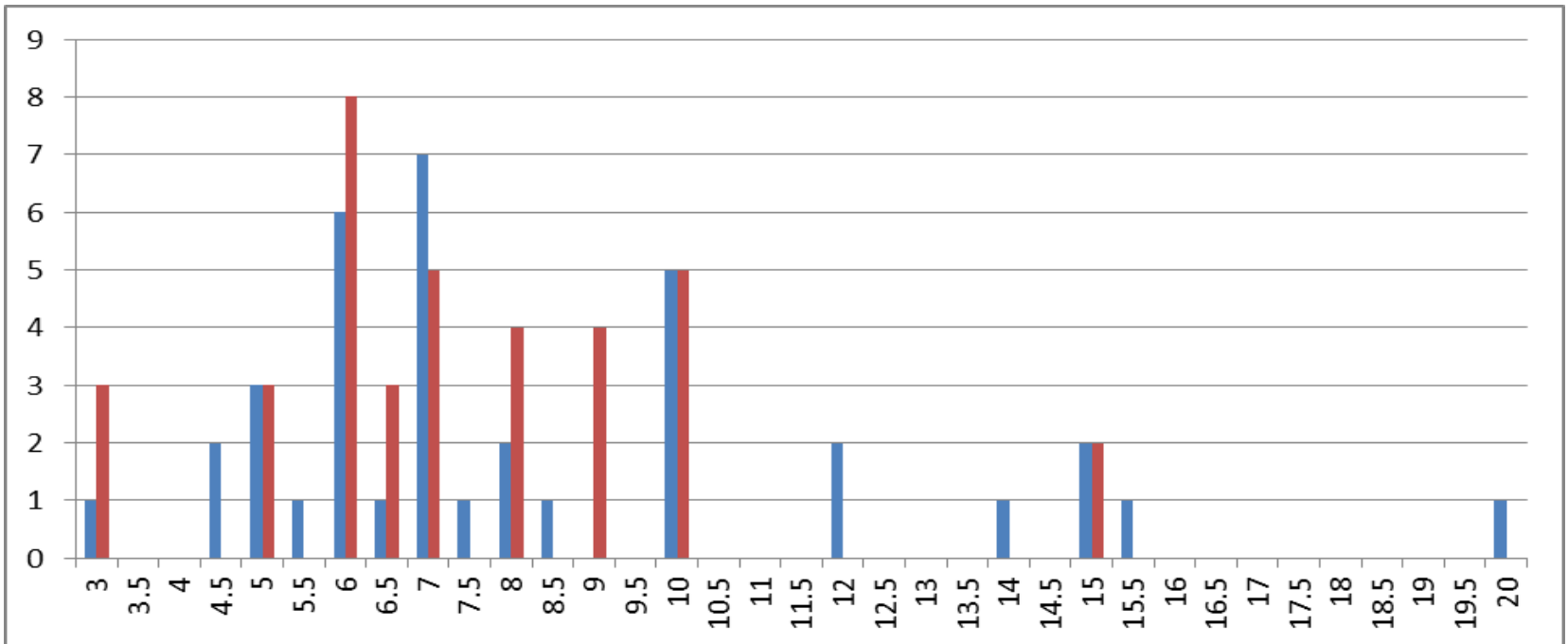
◆・・・女子大

■・・・理系学部

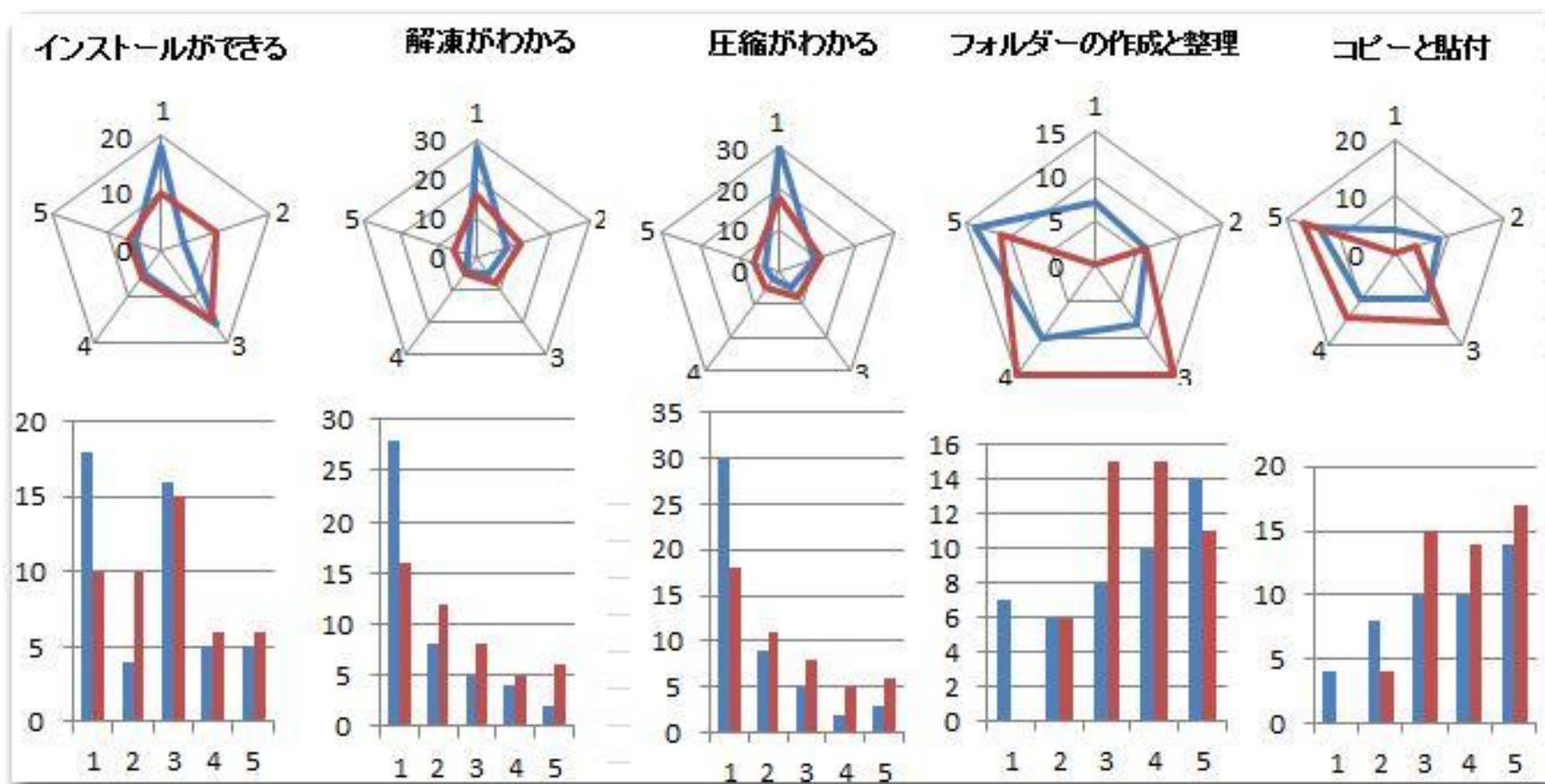


携帯の月額平均費用

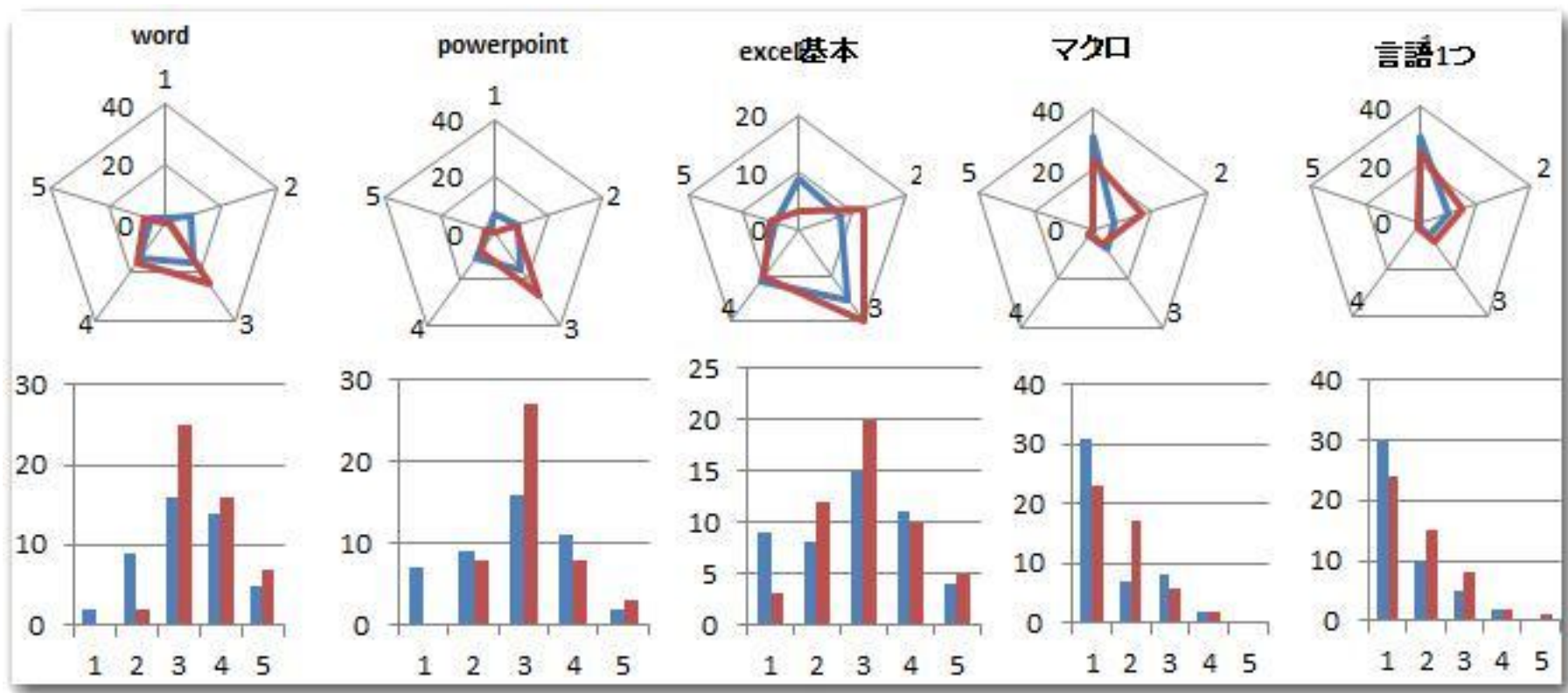
- 青のグラフ女子大 8400円
- 赤のグラフ理系学部 7400円



パソコン操作は必携(資料1)



アプリケーションの理解度



情報の教師を目指す学生の 高校時代の教科情報の感想

- 資料2 アンケートから見えること

教室のモニターを使う

- 専用ケーブルで表示できる画像と動画
- Pdf形式に加工



Ipadの活用例

- Goodreaderは必携
- ムービーに保存

